

## 聴覚障害者情報提供施設

[発行元] 茨城県立聴覚障害者  
福祉センターやすらぎ〒310-0844  
茨城県水戸市住吉町349-1  
TEL 029-248-0029  
FAX 029-247-1369  
ホームページ  
[http://www.center-  
yasuragi.or.jp](http://www.center-yasuragi.or.jp)  
休館日/月曜午後、火曜日、祝日

## やすらぎ だより

当県では、新型コロナウイルス感染症の発症は減ってはきましたが、これから冬本番を迎えるにあたり、更なる注意を怠らずに、感染症予防のための対策をして、来館者の皆様に安心してご利用いただけるようにしていきたいと思っております。ご利用の皆様も、自宅を出発する前に検温していただき、マスクを着けての来館、体調がすぐれないときは外出を控えるなどの処置をお願いいたします。一日も早い収束を願ってやみません。

やすらぎ事業も、感染症に留意しながら行いました。今後ともご協力をお願いいたします。

## 日曜教室「感染症の基礎と予防対策」

今回、県事業の日曜教室は、新型コロナウイルス感染の事で、聴覚障害者への情報提供は必須だとし、講師の事情により平日の開催となりました。

・第1回目 8月27日(木) ・第2回目 9月4日(金)

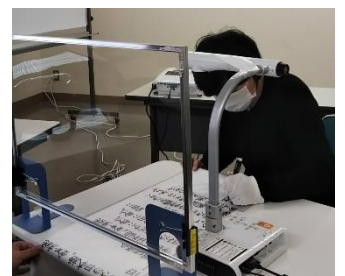
茨城県 衛生研究所 <県政出前講座>の方に来て頂き、約1時間で、新型コロナウイルス感染の事も含めて話していただきました。

まだまだ、収束しておりませんので、これからもマスク・手洗い・消毒など心掛けていきましょう。

## 2020年度茨城県要約筆記者専門研修会

今年度の専門研修会実技研修は、密を避けるために、同じ内容を2回開催し、事前に参加の希望をとって実施しています。9月13日(日)にパソコン実技、10月18日(日)に手書き実技の研修会をやすらぎで実施しました。参加者はそれぞれ9名、16名でした。11月15日と12月6日にも同じ内容で実施します。

手書き実技では、やすらぎで新しく購入した簡易型飛沫防止用パーテーションの組み立て方を説明し、OHCでチーム筆記の実習をしました。パーテーションは、ホームセンターでポスターフレーム、ブックエンド、クリップを購入。安価で準備することができました。要約筆記者の飛沫感染も防ぎながら情報保障をしていきたいと思っております。

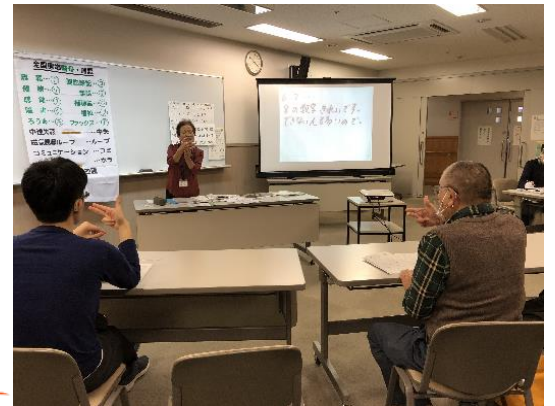


## 2020年度中途失聴・難聴者コミュニケーション講習会



8月から毎月2回、中途失聴・難聴者のための手話講習会を、土浦市総合福祉会館で開催しています。

受講者は手話を学ぶのは初めて。この日は数の表し方を学びました。手の向きや指文字に苦戦しながらも、難聴講師の熱心な指導のもと、毎回楽しく学んでいます。



### 2020年度 盲ろう者向け通訳・介助員研修会

10月25日(日)やすらぎ会議室にて行いました。参加者は午前・午後合わせて20名ほど。

新型コロナウイルス感染症の影響で、事前に申し込みをして午前・午後各回15名の参加制限を設け、プリスタの研修を前回・今回と4回に分けて行いました。点字のルールなどを講師から講義いただき、各々がプリスタで練習問題をこなした、2時間半でした。

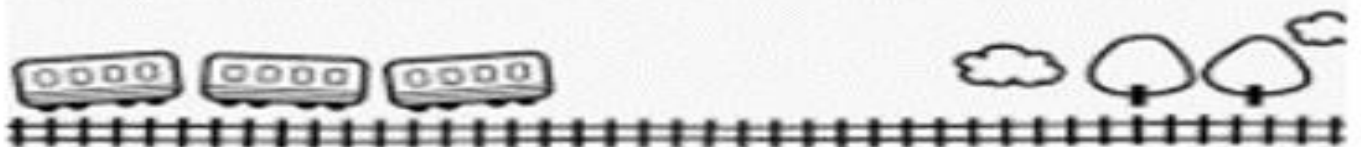


### 年末年始の休館日

令和2年12月29日(火)～令和3年1月3日(日)までの6日間は休館です。  
 ※注意※：1月4日(月)午後、1月5日(火)は休館です。

この間、緊急で派遣が必要になった場合は、近隣の通訳者、盲ろう者向け通訳・介助員に依頼してください。

その際、お住まいの市町村とやすらぎにもFAXでお知らせください。



## ★「遠隔要約筆記」Zoom ウェビナー研修参加★

「新しい生活様式」が求められ、難聴者が出席する会議や集会も集合型での開催が困難になり、オンライン方式に変わっています。やすらぎでも情報収集の必要性を感じて、8月22日に全要研開催の事業体や実務担当者向けに「意思疎通支援事業での遠隔を考える」Zoom研修会に派遣担当者と専門研修委員が参加しました。

IPtalkの新機能を利用した遠隔要約筆記技術、遠隔要約筆記導入に向けての課題、課題解決の方策などの講演がありました。

守秘義務とログ、現任者への研修、対人援助としてのあり方など、解決しなければならない課題はたくさんあります。でも、難聴者の皆さんが不利益を被ることがないように、検討していきたいと思えます。



### 手話通訳者研修会



#### ●登録手話通訳者研修会●

7月26日(日)やすらぎ / 8月23日(日)ワークヒル土浦にて、登録手話通訳者の研修会を実施しました。新型コロナウイルスの影響で5か月ぶりの開催となった今回、“新しい開催様式”の一つとして完全事前申込制で1回30名程度に限定し、密を避けるため座席配置などにも留意して行いました。

テーマはどちらも「コロナウイルス感染予防と通訳対応について」。前半は、派遣状況や留意事項などコロナ禍での対応についてやすらぎから報告した後、通訳者同士の情報交換。後半は、現在コロナウイルス感染予防対応として暫定的に導入しているWebシステムについてやすらぎから説明し、意見交換を行いました。

#### ●新人研修会●

やすらぎにて、下記の日程で登録1・2年目の方を対象とした新人研修会を実施しました。



7月11日(土)：テーマ「違いを理解していますか？」  
やすらぎ・大谷相談員による講義

9月12日(土)：テーマ「身だしなみについて」

令和 2 年度 第 2 四半期事業報告

登録者数	
手話通訳者	113
要約筆記者	32
盲ろう者向け通訳・介助員	44

手話通訳・要約筆記・盲ろう者向け通訳派遣事業

● 派遣状況

(単位：人)

区分	7月	8月	9月	計A	前年度 B	差引増減 (A-B)
手話	317	258	293	868	1065	▲197
要約筆記	18	21	48	87	189	▲102
盲ろう通訳	7	8	7	22	65	▲43
計	342	287	348	977	1319	▲342



ろうあ者相談事業

● 相談者の状況 (7月～9月)

男	女	家族	公的機関	その他	計
12	19	1	0	0	32

● 月別相談者数 (7月～9月)

7月	8月	9月	計
10	12	10	32

ビデオライブラリー

令和2年度前期分DVDが入荷しました。

※すべて、手話付きです。

◆ 生活 ◆						
分類番号			作品名		利用区分	
CC	20	- 001	動画で学ぶパワハラ3		A-3	
◆ 福祉 ◆						
分類番号			作品名		利用区分	
DA	20	- 006	バリバラ 震災からいのちを守る		B-3	
DA	20	- 007	バリバラ 密着！盲ろうライフ		B-3	
◆ ドキュメンタリー ◆						
分類番号			作品名		利用区分	
DD	20	- 001	プロフェッショナル 仕事の流儀 絵本作家 かこさとし ただ、こどもたちのために かこさとし 最後の記録		B-3	
◆ 教育 ◆						
分類番号			作品名		利用区分	
EB	20	- 001	アクティブ10 公民 “AI”で社会はどう変わる？		B-3	
EB	20	- 002	アクティブ10 公民 グローバル化、キミには関係ない？		B-3	
EB	20	- 003	アクティブ10 公民 少子高齢社会で日本はどうなる？		B-3	
EB	20	- 004	アクティブ10 公民 対立から合意を目指すには		B-3	
EB	20	- 005	アクティブ10 公民 憲法はだれのもの？		B-3	
EB	20	- 006	アクティブ10 公民 “人権”ってなんだ？		B-3	

★初めて借りる方は、利用登録が必要です。

★1回の貸し出しは3本までです。

★B区分は、聴覚障害者のみ利用できます。

★A区分は、聞こえる人も利用可能です。(手話学習中の方にもおすすめ!!)